

JENESYS2018 ASEAN 招へいプログラム第 22 陣の記録 障がい児支援交流 対象国：ベトナム

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2018」の一環として、ベトナムから枯葉剤被害障がい者支援関係者 5 名が 2019 年 2 月 12 日～2 月 19 日の日程で来日し、「障がい児支援交流」をテーマとしたプログラムに参加しました。

一行は、東京都、京都府及び兵庫県を訪問し、テーマ関連の視察や関係者との意見交換を行い、また、日本の神社仏閣の視察、伝統文化の体験を行いました。そして、日本人との交流を通して、障がい児支援のほか、多角的に日本についての理解を深め、各々の関心事項や体験、日本の魅力について SNS を通じて対外発信を行いました。帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】 ベトナム 5 名

【訪問地】 東京都、京都府、兵庫県

2. 日程

- 2月12日（火） 来日、【オリエンテーション】
- 2月13日（水） 【先端技術視察】TEPIA先端技術館、【文化視察】浅草寺、
【文化体験】茶道（株式会社益田屋）
- 2月14日（木） 東京都から京都府へ移動
【テーマ関連の視察】オムロン京都太陽株式会社
- 2月15日（金） 【テーマ関連の視察】兵庫県立リハビリテーション中央病院、京都府
立与謝の海支援学校
【テーマ関連の交流】リフレかやの里（障がい者を雇用している宿泊施設）施設関係者
- 2月16日（土） 【テーマ関連の視察】農産物加工工場（リフレかやの里内）、地域共生
型福祉施設やすらの里、【文化視察】金閣寺、ぶらり嵐山（障がい者
製作作品の販売等）、【関係者及び地域住民との交流】
- 2月17日（日） 【テーマ関連の視察】立命館大学国際平和ミュージアム
【ワークショップ（成果報告会準備）】
- 2月18日（月） 京都府から東京都へ移動、【成果報告会】
- 2月19日（火） 帰国

3. プログラム記録写真

	
2月12日【オリエンテーション】	2月13日【文化体験】茶道
	
2月14日【テーマ関連の視察】 オムロン京都太陽株式会社	2月15日【テーマ関連の視察】 兵庫県立リハビリテーション中央病院
	
2月15日【テーマ関連の視察】 京都府立与謝の海支援学校	2月15日【テーマ関連の交流】 リフレかやの里
	
2月16日【テーマ関連の視察】 農産物加工工場	2月16日【テーマ関連の視察】 地域共生型福祉施設やすらの里

	
【文化視察】金閣寺	2月17日【テーマ関連の視察】 立命館大学国際平和ミュージアム
	
2月17日 【ワークショップ（成果報告会準備）】	2月18日【成果報告会】

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ ベトナム社会人

茶道体験と浅草寺の見学を通じて、日本の伝統文化や日本人の文化保護活動に感激しました。その後、地方では、オムロン京都太陽株式会社、兵庫県立中央リハビリテーション中央病院、与謝の海支援学校を訪問し、障がい者支援の取組みについてお話を聞かせて頂きました。これらのお話を聞いて、障がい者が給与をもらいながら、自立した生活を送ることができるように、日本政府・企業・住民は連携して、リハビリテーションのほか、職業訓練や就職支援などの活動によく取り組んでいることが理解できました。JENESYSのプログラムのおかげで、日本の文化、日本人の働き方、さらに、日本国の障がい者支援活動について色々勉強できました。

◆ ベトナム社会人

本プログラムでは、茶道、浅草寺、金閣寺などの文化視察と体験ができました。日本では伝統文化や建造物が素晴らしく保存・保護されていることが印象に残っています。そして、オムロン京都太陽会社の工場、兵庫県立リハビリテーション中央病院、与謝の海支援学校、農産加工工場を訪問し、障がい者の支援活動について学びました。これらの訪問先では、障がい者への関心や、障がい者が自立生活できるように、一貫した治療・リハビリテーション・職業訓練・就職支援・就労支援の取組みがなされていることがわかりました。

◆ ベトナム社会人

今回、障がい者・障がい児・老人への支援活動が最も印象に残りました。益田屋で茶道を体験した時、丁寧に対応してくださいました。特に、始まる時と終わったときには

しっかり片付けをしていて、家庭のしつけを連想させる強い印象を受けました。そして、オムロン京都太陽株式会社の工場を訪問した時、障がい者が一生懸命、働いている姿と会社の職業支援活動に、強く衝撃を受けました。帰国後は、これらの体験や知識を、ベトナムの人々に共有したいと思います。

5. 参加者の対外発信

	
とても現代的な文化を持つだけではなく、伝統的な文化もしっかりと保護している国、それが日本です。	今朝、TEPIA 先端技術館を見学しました。ここには現代及び未来の先進的で近代的なロボットが集まっています。学校で勉強している生徒によって作られたロボットもありました。

6. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

	テーマ「ネットワークづくりの旅」 ・帰国後、日本で学んだことや体験したことを共有するために、交流会やポスター掲示や SNS を使って情報発信をします。 ・Facebook で作ったグループアカウントに、訪日中の気づき、体験、学んだこと、日本人が障がい者を支援するための活動について紹介する記事を投稿し、多くの人と情報を共有します。 ・日本で得られた経験や知識を活かし、ベトナムの人々の障がい者支援に関する意識を向上し、日本とベトナムの友好関係に貢献します。
--	---